

12月定例会日程決まる



インボイス実施延期と学校給食費無償化の支援を

米原市民報

日本共産党米原市会議員
山脇正孝 Tel.52-1093
日本共産党米原市会議員
藤田正雄 Tel.55-1527

<http://www.jcp-maibarashigidan.com/>

12月定例会の日程が18日の議会運営委員会で決まりました。執行部提出の議案は報告1件、議案13件。市民からの請願は2件となっています。執行部議案の内訳は補正予算が5件、条例が5件、その他3件となっています。

12月定例会日程

- 11月24日告示・全員協議会
- 11月28日発言通告締め切り
- 12月1日日本会議（議案説明）
- 12月6・7日一般質問
- 12月8・9・12日健康福祉教育常任委員会・予算常任委員会分科会
- 12月13・15日総務産業建設常任委員会・予算常任委員会分科会
- 12月21日予算常任委員会
- 12月22日議会運営委員会
- 12月23日日本会議最終日

注目する議案

今回注目する議案は、補正予算では米原駅東口のサウンディング調査に1,500万円、条例関係は市職員の給与改定と定年制延長（令和5年から定年を2年ごとに1歳ずつ引上げ現行60歳を65歳にする）に関する条例改正です。

インボイス実施延期を求めの請願

長浜民主商工会から提出されている「消費税インボイス制度の実施延期を求める意見書」を政府に送付することを求める請願書です。紹介議員は藤田議員と山脇議員です。消費税インボイス制度は

来年10月より実施されることとされています。ただ年間1千万円以下の売上の小規模事業者は本来消費税は非課税となつていますが、登録し消費税を支払わなければ企業間の取引から排除されるというもので、すでに登録は始まっています。しかし、多くの事業者が十分内容を把握していないというのが現状であり、このような中で、実施の延長を求める請願です。

給食無償化への支援を求めの請願

もう一つは米原市学校給食の無償化を求める会から提出された「国に対して学校給食の無償化・軽減の財政支援を求める意見書の提出を求める請願書」です。紹介議員は、給食の財政支援については藤田議員と中川雅史議員です。

学校給食無償化の請願は6月議会です市に対する無償化の請願が不採択となったため、今回は財政支援を国に求めるものとして再度提出するものです。

米原市市民報第818号で掲載します。

米原市市民報第818号で掲載します。

米原市民の要求

【要求事項】
米原市は、高校卒業までの医療費の無料化に取り組んでほしい。

【回答】
全国では、高校卒業まで医療費助成を行う自治体が増えてきており、県との調整を行い、対象年齢の拡充の検討を進めていきます。

【要求事項】
汚れた紙オムツの持ち帰り止め、市で処理してほしい。市でオムツを購入し、廃棄してもらえると保護者負担、職員の仕事量も減るのではないか。

【回答】
今後、民間園との調整や、おむつ購入の有無、廃棄処分費、保管方法、保護者負担額など他市の状況を踏まえながら検討していきます。



日本共産党米原市議団のホームページです。米原市民報のバック掲載しています参照ください。



雑感

岸田内閣で1カ月に3人の閣僚が更迭されました。山際前経済再生大臣は、旧統一協会とのズブズブの関係、資料がない、記憶がないと逃げ回り、写真で指摘されると渋々認めるといふ不誠実な態度を取り続け更迭されました。次の葉梨前法務大臣は、会合で死刑制度を茶化したり、法務大臣は儲からないと本当に大臣の役割を軽視する発言で更迭されました。その次の寺田前総務大臣は自分が担当する政治資金規正法や公職選挙法を無視する違法な収支報告書など不正経理をしており、政党助成金を自分の利益に還元するようなことも行っている。また領収書の宛名が何枚も同じ筆跡で書かれていたり、今時そんなことをやっていることが信じられない。脱税も疑われています。これら3人（その他もあるかも？）を大臣に任命した岸田首相の責任は重大である。岸田内閣の総辞職を求めたい。その中で寺田前大臣は東大法学部を出て財務官僚になり、政治家になった絵にかいたように出世した政治家である。財務省時代、長浜税務署長であったことが経歴に書かれている。どのような税務署長だったか興味がある。税務署にいじめられる庶民。庶民の心がわかる訳ない。岸田内閣支持率30%も納得である。